

도
～も

日本語の「も」とほぼそのまま重なります。ただし形が一つしかなく、前の助詞を押しつけるという点だけ覚えれば足ります。

■ つけ方

状況	形	例
パッチムの有無	関係なし	책도 / 커피도
이/가 のあと	消える	학생도 (학생이도 ×)
을/를 のあと	消える	책도 (책을도 ×)
은/는 のあと	消える	저도 (저는도 ×)
에・에서 のあと	残る	집에도 / 학교에서도
強調	～も～も	밥도 국도

■ 「も」とどう違うか

追加を示す働きは「も」と同じです。저도 가요 (わたしも行きます)。日本語をそのまま置き換えて構いません。

注意点は一つだけ。이/가・을/를・은/는 は 도 と共存しません。日本語で「わたしはも」と言わないのと同じで、도 が来たら前の助詞は落とします。

ただし 에・에서・에게 のような場所や相手の助詞は残ります。집에도 없어요 (家にもありません)。ここは日本語の「にも」「でも」と同じ感覚です。

否定文と組むと「～も～ない」になります。한 명도 안 왔어요 (一人も来ませんでした)。数量詞と一緒によく使う形です。

■ 例文

- 1저도 한국어를 배워요.
わたしも韓国語を習っています。
- 2커피도 차도 다 좋아해요.
コーヒーもお茶も全部好きです。
- 3집에도 학교에도 없었어요.
家にも学校にもありませんでした。
- 4한 명도 안 왔어요.
一人も来ませんでした。
- 5이것도 주세요.
これもください。
- 6동생도 같이 갈 거예요.
弟(妹)も一緒に行くと思います。

■ 紛らわしいもの

은/는
도 は追加、은/는 は話題や対比です。日本語の「も」と「は」の関係と同じですが、도 が前の助詞を消す点は韓国語特有です。
저도 학생이에요. (わたしも) / 저는 학생이에요. (わたしは)

(이)나
「～でも」に近く、選択肢を示します。도 の追加とは別物です。
커피도 마셔요. (コーヒーも飲む) / 커피나 마셔요. (コーヒーでも飲もう)

까지
「まで」ですが、「～までも」という驚きを表すこともあります。도 より感情が強く出ます。
너도 왔어? (君も来たの) / 너까지 왔어? (君まで来たの)

■ まちがえやすい点

- X저는도 갈게요.
○저도 갈게요.
은/는 と 도 は共存しません。도 が来たら 은/는 を落とします。
- X책을도 읽었어요.
○책을 읽었어요.
을/를 も同じく消えます。
- X집에도 없어요.
○집에도 없어요.
에 のあとの 도 は続けて書きます。分かち書きしません。